

令和4年度島根県公立高等学校入学者選抜学力検査について

1 学力検査結果の概要

本概要は、令和4年3月3日に実施した学力検査における受検生の解答と得点状況を総括し、受検生の学力の傾向を示している。なお、過去の平均点や得点状況のデータも参考として掲載しているが、年度により問題の難易に差があるため、単純に経年比較することはできない。

【全般】

本検査は、中学校学習指導要領に沿って日頃の学習で積み上げられた基礎学力を測るものであるとともに、問題作成にあたっては、知識・技能に加えて、思考力・判断力・表現力等を問う問題を重視した。

学力検査結果全般から読み取れる学力の傾向は次のとおりである。

- ① 基礎的・基本的な事項については概ね定着してきている。
- ② 文章・図表などの内容や何が問われているかを正確に読み取り、複数の知識・技能を結び付けて活用する力や適切に表現する力に課題がある。

【国語】

漢字の読みや書写、古典の知識、効果的な発表をするための知識など、基礎的・基本的な事項はよく身に付いていた。文章読解では、基礎的な力をみる選択式の正答率は高かったが、読み取ったことを別の例に応用する問題や、記述式の正答率は低かった。作文では無答率が低く、書こうとする意欲はうかがえたが、根拠の説明不足や不整表現で減点となった解答が多かった。文章の内容を的確に読み取る力、読み取ったことを適切な言葉や表現で説明する力、根拠を挙げて自分の考えを適切に説明する力に課題がある。語彙力を土台として、読む力や書く力の育成が望まれる。

【社会】

基礎的・基本的な事項を問う問題については正答率が高いことから、基本的な知識や技能は概ね身に付いていると考えられる。一方、複数の資料を読み取り関連付けて考える問題や、思考・判断したことを決められた字数内で表現する力をみる問題については正答率が低かった。それぞれの資料から読み取れることを関連付けて社会的事象をとらえる力や、何が問われているのかを正しく理解したうえで自分の考えを整理して適切に表現する力の育成が望まれる。

【数学】

基本的な知識を問う問題や計算技能をみる問題については正答率が高く、基礎的・基本的な事項の定着がうかがえる。一方、用語の理解が不十分な解答、意味理解がともなわず形式的な計算に留まっている解答も多く見受けられる。条件を正しく読み取り、数学的に表現をしていくことや、式やグラフの表す意味を理解して活用していくことに課題がある。数学的に処理することだけでなく、過程を振り返るなどして、数学を活用して論理的に考察する力の育成が望まれる。

【理科】

全分野において基礎的な知識を問う問題の正答率は高く、無答率も低かったことから、基礎的・基本的な事項の定着がうかがえる。一方、思考力・判断力・表現力等を必要とする計算や作図に関する問題は正答率が低く、無答率も高かった。特に、複数の要素を含む観察・実験の結果を正しく読み取り、考察し解答を導く問題についてはこの傾向が顕著であった。正確な計算力に加え、身に付けた知識・技能をもとに実生活や身のまわりの現象について科学的に考察する力の育成が望まれる。

【英語】

リスニング問題や図表から必要な情報を読み取る問題の正答率は概ね高かった。一方、新学習指導要領に基づき、新たに中学校で取り扱うことになった文法事項や増加した語彙にうまく対応できていない様子もみられた。特に、聞いたり読んだりした内容を踏まえて、深く思考してから英語で表現する問題の正答率が低かった。中学校での幅広い言語活動の中で語彙を定着させながら、表現力を育成することが強く望まれる。

2 学力検査得点状況について

(1) 平均点・標準偏差

年度 教科	令和4年度		令和3年度		令和2年度	
	平均点	標準偏差	平均点	標準偏差	平均点	標準偏差
国語	29.0	7.1	35.5	7.6	29.1	8.2
社会	30.5	10.4	29.2	9.4	25.3	9.7
数学	24.7	9.3	24.9	10.4	24.1	10.4
理科	26.9	11.4	29.1	10.1	22.6	10.0
英語	22.2	10.1	24.8	10.9	19.9	9.2
総得点	133.2	43.5	143.5	42.8	120.8	42.7

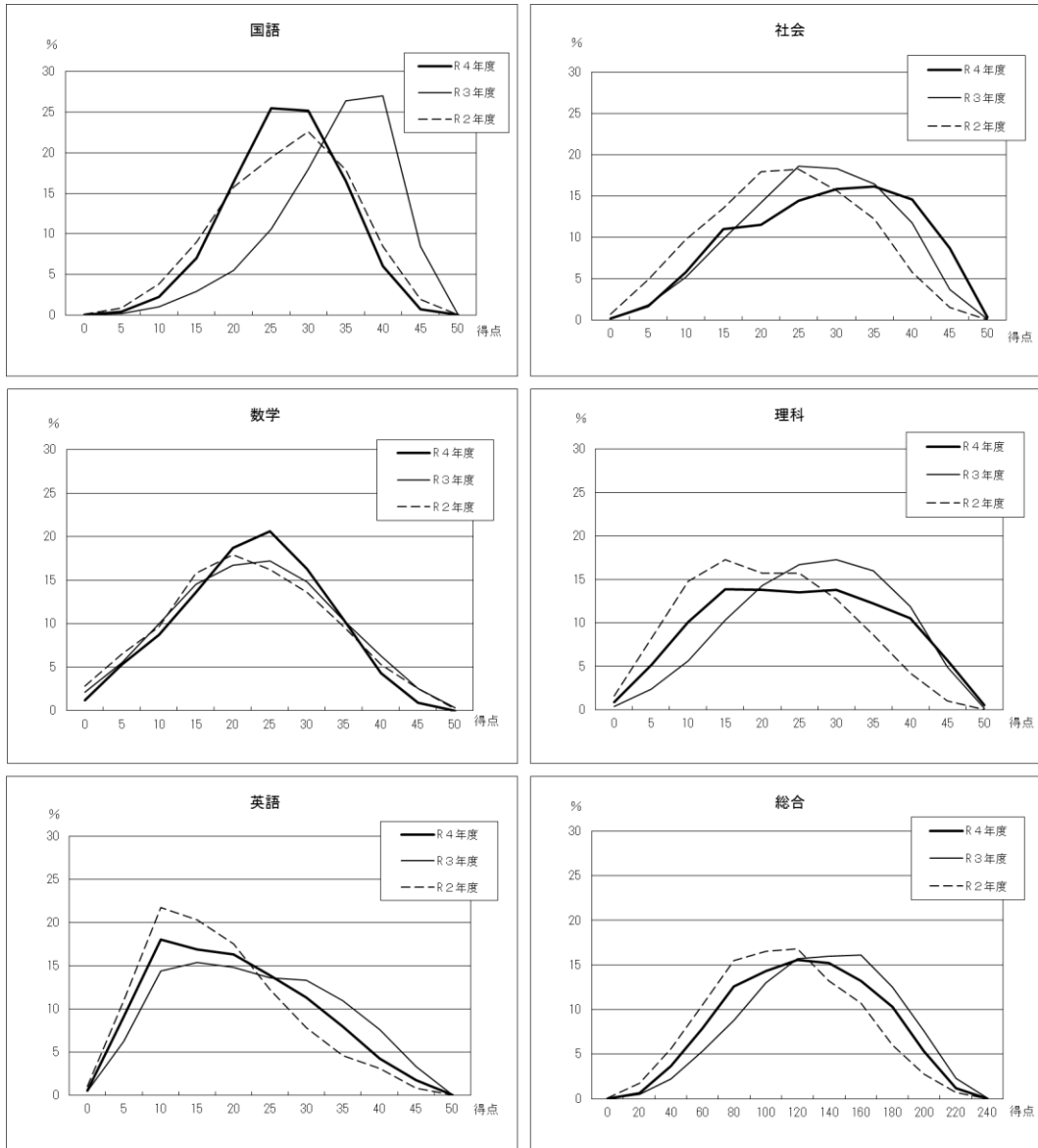
※ 各教科50点満点

※ 標準偏差……得点の散らばり具合を数値で表したもの。大きい値であれば幅広い得点分布となり、小さい値であれば平均点付近に集中した分布になる。

(2) 総得点分布

年度 得点	令和4年度		令和3年度		令和2年度	
	人数	%	人数	%	人数	%
220点以上	46	1.2%	85	2.3%	26	0.7%
200～219	199	5.3%	279	7.6%	108	2.8%
180～199	387	10.3%	455	12.5%	235	6.0%
160～179	496	13.2%	586	16.1%	417	10.7%
140～159	574	15.2%	583	16.0%	517	13.2%
120～139	589	15.6%	571	15.7%	656	16.8%
100～119	540	14.3%	473	13.0%	645	16.5%
80～99	475	12.6%	320	8.8%	604	15.5%
60～79	299	7.9%	195	5.3%	411	10.5%
60未満	164	4.4%	101	2.8%	286	7.3%
計	3769		3648		3905	

(3) 得点分布



(4) 各教科を担当する教員の学力検査に対する意識調査結果

(中学校等 99校 高校 39校)

教科	校種	内容の程度			問題の分量		
		もっと 下げる	ほぼ適当	もっと 上げる	多い	ほぼ適当	少ない
国語	中学校	0.0%	96.0%	4.0%	0.0%	99.0%	1.0%
	高校	2.6%	97.4%	0.0%	17.9%	82.1%	0.0%
社会	中学校	1.0%	89.9%	9.1%	2.0%	98.0%	0.0%
	高校	2.6%	84.6%	12.8%	5.1%	94.9%	0.0%
数学	中学校	4.0%	92.0%	4.0%	16.2%	83.8%	0.0%
	高校	2.6%	94.8%	2.6%	7.7%	92.3%	0.0%
理科	中学校	0.0%	86.9%	13.1%	2.0%	97.0%	1.0%
	高校	2.6%	97.4%	0.0%	0.0%	97.4%	2.6%
英語	中学校	16.2%	83.8%	0.0%	27.3%	72.7%	0.0%
	高校	25.6%	74.4%	0.0%	17.9%	82.1%	0.0%